

【良質堆肥の生産】（兵庫県養父市 おおや堆肥センター）

- 平成14年度環境保全型畜産確立事業を活用して旧大屋町がおおや堆肥センターを整備し、平成15年4月から利用を開始。
- 現在、酪農及び肉用牛経営10経営体が利用しており、搬入された牛糞と完成堆肥を混合した原料を1日に約22t投入。
- 温室効果ガス排出を抑制できる開放型強制発酵（通気＋スクープ式攪拌）を採用しており、原料投入から25日間かけて堆肥化処理。
- 完熟堆肥「おおや有機」は、地域内の水稻農家を中心に利用されており、県外からの注文もあり。養父市では「有機の里づくり」を目指して、令和5年6月にはオーガニックビレッジを宣言するなど、有機JAS適合資材登録済み「おおや有機」の利用拡大の取組として堆肥配達・散布の支援も実施。（令和7年度：10aあたり1000円 ※散布のみ助成）
- 養父市では所有するマニュアルスプレッダー2台の散布作業を地域の耕種農家に委託しており、堆肥配達・散布申込のあった大屋地域等の農家圃場に2t/10aを標準として配達・散布。

おおや堆肥センターの実績

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
搬入量	4,940t	4,454t	4,154t	3,862t	3,438t
販売量	1,448t	1,298t	1,360t	1,137t	1,257t
散布・配達	851t	680t	789t	654t	783t
バラ販売	447t	448t	404t	339t	319t
小袋販売	150t	170t	168t	145t	156t



ハザカプラントの堆肥化処理施設



「おおや有機」小袋（15kg）



堆肥散布機
（マニュアルスプレッダー）

「兵庫県堆きゅう肥共励会」において
令和6、7年度最優秀賞受賞（大家畜部門）



畜産農家から牛糞搬入
完成堆肥と混合



2レーン（深さ2m）に原料投入
1日1回攪拌（4m進む）



25日間（100mレーン）で完成
出口から搬出し、調整保管庫へ



仕上げ発酵（堆積、切り返し）、
ふるい・袋詰め（小袋、フレコン）・保管



完成した完熟たい肥
（水分27～30%程度）